

『火は見てる あなたが離れる その時を』

秋の火災予防運動 (H19.11.9.~11.15.)



11月9日(金曜日)から15日(木曜日)、「火は見てる あなたが離れる その時を」を統一標語に、全国一斉に秋季全国火災予防運動が行われます。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的としています。この運動期間中、皆様のご家庭で火災予防や防火対策について話し合い、防火意識を高めるきっかけにはいかがでしょうか。

『住宅防火 いのちを守る 7つのポイント』

<3つの習慣>

- ①寝たばこは絶対やめる
- ②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ガスこんろなどのそばを離れる時は必ず火を消す

<4つの対策>

- ①逃げ遅れを防ぐために**住宅用火災警報器**を設置する
- ②寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために**防炎品**を使用する
- ③火災を小さいうちに消すために**住宅用消火器等**を設置する
- ④お年寄りや体の不自由な人を守るため**隣近所の協力体制**をつくる



秋の火災予防期間中、下記内容を中心に全国で火災予防運動が実施されます。

1 住宅防火対策の推進

- (1) 既存住宅への設置義務付け開始に向けた住宅用火災警報器の早期設置の促進
- (2) 住宅用火災警報器の不適正販売に係る予防策の周知
- (3) 住宅用消火器をはじめとした住宅用防災機器等の普及促進
- (4) 防炎品の普及促進
- (5) 暖房器具の安全使用のための事前点検及び安全な灯油用容器の使用の啓発
- (6) 消防団、婦人防火クラブ及び自主防災組織等と連携した広報・普及啓発活動の推進
- (7) 地域の実情に即した広報の推進と具体的な対策事例等の情報提供
- (8) 高齢者等の災害時要援護者の把握とその安全対策に重点を置いた死者発生防止対策の推進



2 放火火災・連続放火火災防止対策の推進

- (1) 「放火火災防止対策戦略プラン」を活用した放火火災に対する地域の対応力の向上
- (2) 物品販売店舗における放火火災防止対策の徹底
- (3) 放火火災・連続放火火災による被害の軽減対策の実施

3 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底

- (1) 防火管理体制の充実
- (2) 避難施設等及び消防用設備等の維持管理の徹底
- (3) 防炎物品の使用の徹底及び防炎製品の使用の促進
- (4) 防火対象物定期点検報告制度の周知徹底
- (5) 違反のあるカラオケボックス、小規模雑居ビル等の防火対象物に対する是正指導の推進
- (6) 認知症高齢者グループホーム等の高齢者等が入居する小規模福祉施設における防火安全対策の徹底
- (7) 避難・消火困難な物品販売店舗における防火安全対策の徹底

皆様ご存じのことと存じますが、消火器の基礎知識について、5回に分けてまとめてまいります。
9月は「使い方」10月は「使用上の注意点」、今月は「消火原理」についてご説明します。

薬 剤	消 火 原 理
<p>ABC 粉末 消火薬剤</p> 	<p>負触媒効果 燃焼の化学的連鎖反応を抑制する作用で、薬剤自身が微細粉末雲となって火災を包囲し、その微粒分子の一つ一つの表面に燃焼の連鎖反応をさせていくフリーラジカルを補足することによって燃焼の連鎖の一環がはずれ燃焼が中断され消火します。</p> <p>窒息効果 薬剤自身が微細粉末雲となって火災を包囲することで、炎の中の酸素濃度を希釈し消火します。</p> <p>冷却効果 薬剤の主成分の第一リン酸アンモニウムは、熱が加わることにより吸熱分解の化学反応を起こし、その冷却効果で消火します。</p>
<p>中性強化液 消火薬剤</p> 	<p>防炎効果 中性強化液がかかった燃焼部分は、加熱により可燃性の分解ガスの発生を抑え、炭化させ、炭素と水に変化させ消火します(脱水炭化作用)。また、てんぷら油火災においては、高温の油と化学的に反応し不燃化させ消火します。</p> <p>冷却効果 中性強化液の『水』が燃焼部にかかり気化(蒸気になる事)したときに、周囲から大量の熱を奪い、燃焼物を燃焼分解温度以下に冷却させ、消火します。また、そのときに発生する水蒸気が、火災時発生している可燃性混合気体を希釈して消火していきます。</p>
<p>化学泡 消火薬剤</p>	<p>窒息効果 A 剤(重曹)・B 剤(硫酸アルミニウム)が反応し、二酸化炭素を核とする泡で、燃焼面を覆い、空気を遮断して消火します。</p> <p>冷却効果 化学泡が燃焼部にかかり気化(蒸気になる事)したときに、周囲から大量の熱を奪い、燃焼物を燃焼分解温度以下に冷却させ、消火します。</p>
<p>二酸化炭素 消火薬剤</p>	<p>窒息効果 不燃ガスの二酸化炭素薬剤自身が空気より約 1.5 倍重たいので、火災を包囲することで、炎の中の酸素濃度を希釈し消火します。</p> <p>冷却効果 放出された二酸化炭素消火薬剤の一部がドライアイスとなり、ドライアイスが炎にあたり気化するときの気化潜熱で燃焼物を燃焼分解温度以下に冷却し、消火します。</p>
<p>ハロン 1301 消火薬剤 (現在生産していません)</p>	<p>ハロン 1301 消火薬剤は、燃焼反応を化学的に抑制することで消火します。薬剤は火災の熱により分解し、臭素ラジカルを遊離し、これが火炎中の H や OH の活性種を捕捉して燃焼の連鎖反応を中断します。この負触媒効果が消火の原理です。5%程度の低濃度で迅速確実に消火でき、消火後の汚損も少ない高性能の消火薬剤です。</p>

